

## 天文学の第一線に参加せんとする人々へ

(主な天文の外国雑誌の紹介)

天文学は其の研究対象も研究方法も皆、超個人、超國境のものであるから、世界各國に於いて行はれる諸學者の研究は決して見逃してはならないものであるし、殊に各國から發行される研究報告や諸雑誌については常々から特別な注意を向けなければならない。今日の如き學術進歩の速い世には、或る意味に於いて書物は知識の墓場であるが、雑誌こそは生きた知識の戦場である。

今日、普通に學界に於いて讀まれる外國の天文雑誌は凡そ下の通りである。

**Astronomische Nachrichten** ナハリヒテン誌 略して A. N. 獨國キール市で發行し、發刊以來百年以上を経てゐる。現在は H. Kobold 博士が主幹であるが、今までも常に斯界の第一人者が之れを主幹し、各天文臺に全く中立、不偏不黨の態度である。内容は獨文が多いけれど、しかし、投稿者の希望により佛文、英文、伊文、スペイン文等々も掲載される。天文学専攻者必讀の雑誌である。發行期日は不規則で、材料があれば幾らでも出す。現在は毎年3巻ぐらゐ(毎24號を以つて1巻とする)價は毎巻20圓位。

ナハリヒテン誌の附録として(但し誌代は別)、下の三つが發刊されてゐる。

**Literarische Beiblatt** バイブラット 之れは他の天文雑誌や、各天文臺發行の研究報告や新刊書等の内容を簡単に紹介するものである。期日も價も不定。

**Ergänzungshefte** エルゲンツングス・ヘフテ 即ち補遺集。之れは特別な研究論文として、ナハリヒテンの普通號に載らないほど長文のものなどを載せる、期日も價も不定。

**Beobachtungs-Zirkular** ベオバトングス・ナルクラ 即ち觀測者のための回報。略して B. Z. 極めて小型の急報で、小遊星や變星や流星、無線報時其の他急を要する事項ばかりを載せ、期日は不定期であるが、普通は毎年40號ぐらゐ發行する。

**Astronomical Journal** アストロノミカル・ジャーナル 略して A. J. 米國オル

パ=市 Dudley 天文臺で編輯し發行するが、しかしナハリヒテン誌と同様中立の雑誌で、編輯其の他も大體ナハリヒテン誌に似てゐる。しかし内容は多く英文で、稀に佛文其の他を載せる。期日不定。價は毎卷18圓位。

**L'Astronomie** 「ラストロノミ」 佛國天文學會の機關雑誌で、毎月發行。内容は全部佛文。研究論文は少くて、多くは綜合紹介文や學界動靜の記事など、時々興味ある綜合文が載る。價毎年10圓位。

**Astrophysical Journal** 「アストロフィジカル・ジャーナル」 略して Ap. J. 天體物理學といふ新天文學の開拓と進歩のために米國シカゴ大學出版部で1895年以來毎年2卷(5冊で1卷)づつ發行してゐる。内容は多く英文で、紙も上等。最も權威ある雑誌で、キルソン山やヤキーレス天文臺の研究は殆んど全部之れに載る。しかし編輯態度は中立である。毎卷約12圓。

**Popular Astronomy** 「ポピュラー・アストロノミ」 略して P. A. 米國ミネソタ州カールトン大學天文臺に編輯所がある。中立的な天文雑誌で、「通俗」と銘打つてゐるけれど、時々良い研究論文も載り、又、米國天文學會、米國變星觀測者協會(A.A.V.S.O.)、米國流星協會等のために半機關誌となつてゐる。一種親しみある雑誌である。毎年(10冊)一卷を出し、價約16圓。

米國には數十年前 Sidereal Messenger といふ天文雑誌があつたが、之れが1891年に廢刊されて、Astronomy and Astrophysics といふ新雑誌が出で、其れが更に廢されて、P.A. 及び Ap. J. が發刊されるやうになつたのである。

**Observatory** 「オブザバトリ」 略して Obs. 英國グリニチ天文臺で編輯してゐる通俗天文雑誌であるが、種々問題に關する諸學者の寄稿があるほか、Royal Astronomical Society や British Astronomical Association の例會記事など速く載るので、英國天文學界の事状を知るのに甚だ良い。形は小さいが、内容は英文で、毎月發行。値は年約17圓。

**Zeitschrift für Astrophysik.** 「ツァイトシリフト・フュア・アストロフィジク」 略して Z. f. Ap. 獨國で數年前 Zeitschrift für Physik から分離獨立した中立的天體物理學雑誌。Ap. J. と同様、甚だ權威ある雑誌で、毎年約2卷發行され、價は毎卷約18圓。

**Monthly Notices of the Royal Astronomical Society** 「マンズリ・ノイテセス」

略して M.N. 英國王立天文學會から、毎月發行する機關誌で、會員 (Fellow) の寄稿文を載せるが、毎年二月號は年會の記事と共に、英國系統の各天文臺報告や、世界天文界の進歩動靜等を載せる、最も權威ある雜誌で、價は年36圓位。會員には此の外、地球物理學部の論文集 Geophysical Supplement を添える。

**Journal of the British Astronomical Association.** 略して J.B.A.A. 英國の學俗合同の大英天文協會が發行する月刊機關雜誌である。此の會は我が東亞天文協會と非常によく似た會で、各種々の觀測部を有し、又、年一回 Handbook といふ年鑑を出してゐる。會費は毎年1ギニで、誰にも開放してゐる。

**Publications of the Astronomical Society of the Pacific.** 略して Pub. A. S. P. 米國太平洋岸の天文家たちが組織してゐる太平洋天文學會の月刊機關誌であるが、編輯はリク天文臺でやり、通俗文も載るが、キルソン山やリク天文臺の研究要領が速報されるので便利な雜誌である。年約18圓。

**Vierteljahrsschrift der Astronomischen Gesellschaft.** 略して V.J.S. 之れは主として獨國系統の國際的天文協會(略して A.G.)の機械誌で、毎年一卷(4冊)を出す。論文のほか、會員 (Mitglied) の屬する天文臺の年報や、學會記事や、新刊紹介などする。純専門雜誌である。年約16圓。

**Bulletin of Astronomical Institutes of Netherland.** オランダ國の若干の天文臺が聯合して發行してゐるブレテンで、甚だ權威あるものであるが、内容は思ひ切つて英文である。非賣品? 期日不定。

**Journal des Observateurs.** 佛國マルセイユ天文臺で編輯してゐる専門雜誌で、觀測報告が多い。(つゞく)

**ニウ ス**

海王星の自轉は順轉であることが知れた! ところが、衛星トリトンの公轉は逆轉である。故に遂にトリトンは海王星に接近して、合體する運命にある。又、之れによつて冥王星が昔し海王星の一衛星であつたといふ證據が増した。